

高等学校 令和6年度（1学年用）教科 地歴公民科 科目 地理総合

教科：地歴公民科 科目：地理総合 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組～5組

使用教科書：（東京書籍『地理総合』）

教科 地歴公民科 の目標：

【知識及び技能】各単元での学習内容について基本的な知識が身につき、さまざまな立場や観点から理解している。

【思考力、判断力、表現力等】資料等を活用してさまざまな立場や観点から考え、自らの意見を根拠に基づいて適切に表現することができる

【学びに向かう力、人間性等】各単元の学習内容に対して関心を持ち、授業で提示された課題に対して積極的に取り組み、意見を発信していこうとする。

科目 地理総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・各単元での学習内容について基本的な知識が身につき、さまざまな立場や観点から理解している。 ・提示した資料の特徴を読み取り、2つ以上の資料を比較しながら主張の根拠とすることができる。	・授業や単元の「主題」に対して、資料等を活用してさまざまな立場や観点から考え、自らの意見を根拠に基づいて適切に表現することができる。	・各単元の学習内容に対して関心を持ち、授業で提示された課題に対して積極的に取り組み、意見を発信していこうとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	地理学習の基本 【知識及び技能】 緯度や経度等の基本的な理解を身につける。地図帳の活用ができるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 時差を用いた諸課題を多角的な観点から解決できる。 【学びに向かう力、人間性等】 地理学習に興味をもつことができる。	【指導事項】 ・緯度、経度等の地理学習における基本的事項 【教材】 教科書、ノート、地図帳	【知識・技能】 ・地図や諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	第1章 私たちが暮らす世界 【知識及び技能】 地軸の傾きや自転・公転による影響を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 時差の影響やそれに対する工夫を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 地理学習に興味をもつことができる。	【指導事項】 緯度経度や時差。日付変更線 【教材】 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・地図や諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	第2章 地図や地理情報システムの役割 【知識及び技能】 我々の生活に様々な地図が利用されていることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 多様な地図を学び、地図利用のさまざまな可能性を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 地理学習に興味をもつことができる。	【指導事項】 一般図と主題図の違い。地理情報システム（GIS）について。 様々な統計地図 【教材】 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・地図や諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 ・考察したことを説明し、それらを基に議論したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・地理の諸事象に対する課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	8
	第3章 資料から読み取る現代社会 【知識及び技能】 交通手段の多様性とその長所・短所について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 通信網の発達による生活の変化と課題を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 地理学習に興味をもつことができる。	【指導事項】 時間距離の短縮。情報通信技術（ICT）の発達に伴う時間短縮。人の移動について 【教材】 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・地図や諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 ・考察したことを説明し、それらを基に議論したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・地理の諸事象に対する課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	9
定期考査			○	○		1	
2 学 期	第1節 生活文化の多様性と国際理解 【知識及び技能】 地域によって文化が異なる理由を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 宗教ごとに異なる生活様式があることを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 地理学習に興味をもつことができる。	【指導事項】 文化の多様性について。世界の様々な宗教 【教材】 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・生活文化の多様性や、現在の地球的課題などを理解している。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察し、議論できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・多面的・多角的な考察により、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようすることができる。	○	○	○	8
	第2節 生活文化と自然環境①地形 【知識及び技能】 山地における様々な暮らしの工夫を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 河川がつくる平野の小地形について理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 地理学習に興味をもつことができる。	【指導事項】 山地の生活について。扇状地、後壑湿地、三角州の学習 【教材】 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・生活文化の多様性や、現在の地球的課題などを理解している。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。 ・多面的・多角的な考察により、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようすることができる。	○	○	○	9

3 学 期	<p>第3節 生活文化と自然環境②気候</p> <p>【知識及び技能】 大気の大循環によって生じる気圧帯を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 気候が衣食住に与える影響を考察する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 地理学習に興味をもつことができる。</p>	<p>【指導事項】 上昇気流と下降気流。大陸性気候と海洋性気候について。</p> <p>【教材】 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 ・生活文化の多様性や、現在の地球的課題などを理解している。 ・地図や諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・地理の諸事象に対する課題を主体的に追究、解決しようとしている。 ・多面的・多角的な考察により、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする事ができる。</p>	○	○	○	9
	<p>第4節 生活文化と産業</p> <p>【知識及び技能】 環境による食生活の地域差を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 環境によって生じる農業の地域差を理解する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 地理学習に興味をもつことができる。</p>	<p>【指導事項】 熱帯、乾燥帯、温帯、冷帯寒帯の理解。それぞれの気候帯における農業の比較</p> <p>【教材】 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 ・生活文化の多様性や、現在の地球的課題などを理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察し、議論できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・多面的・多角的な考察により、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする事ができる。</p>	○	○	○	9
	合計						70

高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 公民科 科目 公共

教科：公民科 科目：公共 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～5組

使用教科書：（第一学習社『高等学校 新歴史総合』）

教科 公民科 の目標：

- 【知識及び技能】各単元での学習内容について基本的な知識が身につき、さまざまな立場や観点から理解している。
- 【思考力、判断力、表現力等】資料等を活用してさまざまな立場や観点から考え、自らの意見を根拠に基づいて適切に表現することができる。
- 【学びに向かう力、人間性等】各単元の学習内容に対して関心を持ち、授業で提示された課題に対して積極的に取り組み、意見を発信していこうとする。

科目 公共 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・各単元での学習内容について基本的な知識が身につき、さまざまな立場や観点から理解している。 ・提示した資料の特徴を読み取り、2つ以上の資料を比較しながら主張の根拠とすることができる。	・授業や単元の「主題」に対して、資料等を活用してさまざまな立場や観点から考え、自らの意見を根拠に基づいて適切に表現することができる。	・各単元の学習内容に対して関心を持ち、授業で提示された課題に対して積極的に取り組み、意見を発信していこうとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	第1章 公共的な空間をつくる私たち 【知識及び技能】 青年期の意義と特徴について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 人生における青年期の意義と特徴について、多面的に考察し、適切に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 青年期の意義や特徴への理解を通して、社会に参画する自立した主体についての自覚を深めようとしている。	【指導事項】 青年期、発達課題、防衛機制、自我同一性など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	第2章 公共的な空間における人間としてのあり方生き方 【知識及び技能】 人間の尊厳と平等などについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 公共的な空間における基本的原理について考察している。 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の原理について理解しようとしている。	【指導事項】 幸福、正義、公正、環境倫理、生命倫理など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	第3章 公共的な空間における基本原則 【知識及び技能】 民主主義などの考え方について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 憲法の最高法規性について多面的に考察している。 【学びに向かう力、人間性等】 民主主義の原理について理解しようとしている。	【指導事項】 社会契約説、議会制民主主義、法の支配、権力分立など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	第4章 法的な主体となる私たち 【知識及び技能】 日本国憲法の基本原則について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 保障されている人権について、考察している。 【学びに向かう力、人間性等】 憲法の三大原理の役割について関心を高めている。	【指導事項】 国民主権、基本的人権の保障、平和主義など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	9
定期考査			○	○		1	
2 学 期	第5章 政治的な主体となる私たち（1） 【知識及び技能】 政治参加、議論、利害の調整などの重要性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 問題解決に向けて考察や構想を論拠をもって表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 多面的な考察を通して現代の諸課題を解決しようとしている。	【指導事項】 選挙、政党政治、国会、内閣など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	第6章 政治的な主体となる私たち（2） 【知識及び技能】 主権国家、国際社会について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 国際と国内の違いについて適切に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 国際連合が取り扱っている課題を解	【指導事項】 国際社会、国際連合、集団安全保障、国連平和維持活動など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	9

	決しようとしている						
3 学 期	<p>第7章 経済的な主体となる私たち (1)</p> <p>【知識及び技能】 労働基本権と労働三法について理解している</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 望ましい働き方を実現するための考察を適切に表現している</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 就業意識を高め、自らに適した職業を追究しようとしている</p>	<p>【指導事項】 労働基本法、労働三権、日本型労働慣行、ワークライフバランスなど</p> <p>【教材】 教科書、ノート、一台端末など</p>	<p>【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。</p>	○	○	○	9
	<p>第8章 経済的な主体となる私たち (2)</p> <p>【知識及び技能】 社会保障などの概念について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 社会も諸問題について多面的に考察している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 経済的な諸問題について学習内容を生かそうとしている。</p>	<p>【指導事項】 消費者問題、社会保障、中小企業など</p> <p>【教材】 教科書、ノート、一台端末など</p>	<p>【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。</p>	○	○	○	9
						合計	70

高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 地歴公民科 科目 歴史総合

教科：地歴公民科 科目：歴史総合 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～5組

使用教科書：（『新歴史総合—過去との対話、つなぐ未来—』第一学習社）

教科 地歴公民科 の目標：

【知識及び技能】各単元での学習内容について基本的な知識が身につく、さまざまな立場や観点から理解している。

【思考力、判断力、表現力等】資料等を活用してさまざまな立場や観点から考え、自らの意見を根拠に基づいて適切に表現することができる。

【学びに向かう力、人間性等】各単元の学習内容に対して関心を持ち、授業で提示された課題に対して積極的に取り組み、意見を発信していこうとする。

科目 歴史総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けている。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度や日本国民としての自覚、我がが国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学 期	歴史の扉 第1節 18世紀のアジアの繁栄 【知識及び技能】 歴史の学習方法や東アジアの発展について資料を使い、理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 歴史が私たちの生活にどのように関わっているかを表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 歴史と私たちがどのように関わっているかを追求する。	【指導事項】 歴史の学習方法 歴史資料の読み取り方 東アジアの発展など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸事象が、日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解する。 【思考・判断・表現】 ・アジア各地域間や欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	○	○	○	5
	第2節 工業化の進展と国民国家の建設 【知識及び技能】 工業化と世界市場の形成、資本主義などを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 歴史と私たちがどのように関わっているかを追求する。	【指導事項】 奴隷貿易 産業革命 資本主義など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・産業革命や中国開港、日本開国などを基に、工業化と世界市場の形成を理解する。 【思考・判断・表現】 ・国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	○	○	○	11
	定期考査			○	○		1
	第3節 結びつく世界と日本の開国 【知識及び技能】 立憲体制と国民国家の形成を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 政治変革の特徴、国家の特徴や社会の変容などを考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 開国などが私たちがどのように関わっているかを追求する。	【指導事項】 植民地の拡大 日本と清の開国 立憲主義など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・立憲体制と国民国家の形成を理解する。 【思考・判断・表現】 ・アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	○	○	○	7
	第4節 帝国主義とアジア諸国の変容 【知識及び技能】 列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 帝国主義政策の特徴、列強間関係の変容などを考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 産業革命などが私たちがどのように関わっているかを追求する。	【指導事項】 日本を含む帝国主義の広がり 日本の産業革命など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解する。 【思考・判断・表現】 ・帝国主義の特徴、列強間関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	○	○	○	7
定期考査			○	○		1	
2 学 期	第1節 第一次世界大戦と大衆社会 【知識及び技能】 総力戦と第一次大戦後の国際協調、大衆社会の形成などを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 第一次大戦の性格や社会の変容、日本とアジア及び太平洋地域の関係などを考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 大衆社会の誕生などが私たちがどのように関わっているかを追求する。	【指導事項】 第一次世界大戦 社会主義国家の誕生 国際協調体制 大衆化など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・総力戦と第一次大戦後の国際協調体制、大衆社会の形成などを理解する。 【思考・判断・表現】 ・大戦の性格や国際協調の特徴・大衆化などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	○	○	○	8
	第2節 経済危機と第二次世界大戦 第3節 第二次世界大戦後の世界と日本 【知識及び技能】 国際協調の動揺や第二次大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界恐慌への対応、国際協調の動揺、第二次大戦の性格、占領政策の特徴などを考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 第二次大戦などが私たちがどのように関わっているかを追求する。	【指導事項】 世界恐慌 ファシズム 第二次世界大戦など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・国際協調の動揺、第二次大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解する。 【思考・判断・表現】 ・各国の世界恐慌への対応の特徴、国際協調の動揺の要因や第二次大戦の性格と大戦下の社会状況や人々の生活などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	○	○	○	7
	3 学 期	第1節 第二次世界大戦と冷戦、脱植民地化・第三世界の台頭 【知識及び技能】 国際政治の変容や経済拡大・経済成長下の日本社会を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 冷戦下の世界経済や地域連携の特徴、経済成長による生活や社会の変容などを考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 世界秩序の変化などが私たちがどのように関わっているかを追求する。	【指導事項】 新しい国際秩序 冷戦 日本の独立など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・国際政治の変容や世界経済の拡大と経済成長下の日本社会を理解する。 【思考・判断・表現】 冷戦下の世界経済や地域連携の特徴、経済成長による生活や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	○	○	○
第2節 世界秩序の変容と日本 【知識及び技能】 冷戦終結後の国際政治や市場経済の変容と課題を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 冷戦後の国際政治の特徴と日本の役割・グローバル化などを考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 高度経済成長期などが私たちがどのように関わっているかを追求する。		【指導事項】 第三世界の台頭 高度経済成長期 冷戦終結 グローバル化など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・市場経済の変容や冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解する。 【思考・判断・表現】 ・冷戦後の国際政治の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	○	○	○	8
合計						65	

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 公民科 科目 社会基礎

教科： 公民科 科目： 社会基礎 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 5 組

使用教科書： ()

教科 公民科 の目標：

- 【知識及び技能】各単元での学習内容について基本的な知識が身につき、さまざまな立場や観点から理解している。
- 【思考力、判断力、表現力等】資料等を活用してさまざまな立場や観点から考え、自らの意見を根拠に基づいて適切に表現することができる。
- 【学びに向かう力、人間性等】各単元の学習内容に対して関心を持ち、授業で提示された課題に対して積極的に取り組み、意見を発信していこうとする。

科目 社会基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・各単元での学習内容について基本的な知識が身につき、さまざまな立場や観点から理解している。 ・提示した資料の特徴を読み取り、2つ以上の資料を比較しながら主張の根拠とすることができる。	・授業や単元の「主題」に対して、資料等を活用してさまざまな立場や観点から考え、自らの意見を根拠に基づいて適切に表現することができる。	・各単元の学習内容に対して関心を持ち、授業で提示された課題に対して積極的に取り組み、意見を発信していこうとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	地理学習の基本 【知識及び技能】 緯度や経度等の基本的な理解を身につける。地図帳の活用ができるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 時差を用いた諸課題を多角的な観点から解決できる。 【学びに向かう力、人間性等】 地理学習に興味をもつことができる。	【指導事項】 ・緯度、経度等の地理学習における基本的事項 【教材】 教科書、ノート、地図帳	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	地図や地理情報システムの役割 【知識及び技能】 我々の生活に様々な地図が利用されていることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 多様な地図を学び、地図利用のさまざまな可能性を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 地理学習に興味をもつことができる。	【指導事項】 一般図と主題図の違い。地理情報システム（GIS）について。 様々な統計地図 【教材】 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	世界の様々な文化について 【知識及び技能】 地域によって文化が異なる理由を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 宗教ごとに異なる生活様式があることを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 地理学習に興味をもつことができる。	【指導事項】 文化の多様性について。世界の様々な宗教 【教材】 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	世界の様々な気候について 【知識及び技能】 環境による食生活の地域差を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 環境によって生じる農業の地域差を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 地理学習に興味をもつことができる。	【指導事項】 熱帯、乾燥帯、温帯、冷帯寒帯の理解。それぞれの気候帯における農業の比較 【教材】 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	9
定期考査			○	○		1	
2 学 期	日本の歴史（通史） 【知識及び技能】 旧石器時代から日本の歴史を復習する。 【思考力、判断力、表現力等】 時代を代表する歴史上の人物が何をしていたのか学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 通史で日本史を学ぶ、興味を持つ。	【指導事項】 旧石器時代、古墳時代、飛鳥時代、奈良時代など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	日本の歴史（通史） 【知識及び技能】 旧石器時代から日本の歴史を復習する。 【思考力、判断力、表現力等】 時代を代表する歴史上の人物が何をしていたのか学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 通史で日本史を学ぶ、興味を持つ。	【指導事項】 平安時代、鎌倉時代、室町時代、戦国時代など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	9

3 学 期	<p>日本国憲法について</p> <p>【知識及び技能】 日本国憲法の基本原理について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 保障されている人権について、考察している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 憲法の三大原理の役割について関心を高めている。</p>	<p>【指導事項】 国民主権、基本的人権の保障、平和主義など</p> <p>【教材】 教科書、ノート、一台端末など</p>	<p>【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。</p>	○	○	○	9	
	<p>三権分立について</p> <p>【知識及び技能】 政治参加、議論、利害の調整などの重要性を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 問題解決に向けて考察や構想を論拠をもって表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 多面的な考察を通して現代の諸課題を解決しようとしている。</p>	<p>【指導事項】 国会、内閣、裁判所など</p> <p>【教材】 教科書、ノート、一台端末など</p>	<p>【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。</p>	○	○	○	9	
							合計	70

高等学校 令和6年度（3学年用）教科 地理歴史科 科目 世界史演習

教科：地理歴史科 科目：世界史演習 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組～5組

使用教科書：（第一学習社『高等学校 新歴史総合』）

教科 地理歴史科 の目標：

【知識及び技能】各単元での学習内容について基本的な知識が身につき、さまざまな立場や観点から理解している。

【思考力、判断力、表現力等】資料等を活用してさまざまな立場や観点から考え、自らの意見を根拠に基づいて適切に表現することができる。

【学びに向かう力、人間性等】各単元の学習内容に対して関心を持ち、授業で提示された課題に対して積極的に取り組み、意見を発信していこうとする。

科目 世界史演習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・各単元での学習内容について基本的な知識が身につき、さまざまな立場や観点から理解している。 ・提示した資料の特徴を読み取り、2つ以上の資料を比較しながら主張の根拠とすることができる。	・授業や単元の「主題」に対して、資料等を活用してさまざまな立場や観点から考え、自らの意見を根拠に基づいて適切に表現することができる。	・各単元の学習内容に対して関心を持ち、授業で提示された課題に対して積極的に取り組み、意見を発信していこうとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	第一次世界大戦と大衆社会 【知識及び技能】 第一次世界大戦に至る経緯やその経過を学び、国際秩序の変化を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 第一次世界大戦によって世界がどのように変化したかを、様々な資料をもとに考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 第一次世界大戦の総力戦について、それ以前の戦争と比較して学ぶ。	【指導事項】 三国同盟、三国干渉、3B政策、日露戦争など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	第一次世界大戦と大衆社会 【知識及び技能】 第一次世界大戦に至る経緯やその経過を学び、国際秩序の変化を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 第一次世界大戦によって世界がどのように変化したかを、様々な資料をもとに考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 第一次世界大戦の総力戦について、それ以前の戦争と比較して学ぶ。	【指導事項】 サラエボ事件、総力戦、ベルサイユ体制など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	経済危機と第二次世界大戦 【知識及び技能】 第一次世界大戦後の国際秩序を国際連盟を中心に理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 国際連盟を中心とした国際秩序がなぜ世界恐慌で崩壊したのかを考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 それまでの秩序と、世界恐慌の影響を考える。	【指導事項】 国際連盟、戦間期の各国の様子、ファシズムなど 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	経済危機と第二次世界大戦 【知識及び技能】 第一次世界大戦後の国際秩序を国際連盟を中心に理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 国際連盟を中心とした国際秩序がなぜ世界恐慌で崩壊したのかを考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 それまでの秩序と、世界恐慌の影響を考える。	【指導事項】 三国同盟、ヤルタ体制、原爆投下など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	9
定期考査			○	○		1	
2 学 期	冷戦と脱植民地化 【知識及び技能】 国際連合を中心とした国際秩序の中身を学ぶ、またアジア諸国の独立の様子を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 国際連合の問題点を資料や出来事をもとに考える。 【学びに向かう力、人間性等】 冷戦下での出来事と国際連合の功罪を関連付けて考える。	【指導事項】 国際連合、ベルリン封鎖、朝鮮戦争、米ソ冷戦など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	第三世界の台頭 【知識及び技能】 中東問題の原因と背景、米ソの没落による第三世界の台頭を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 中東問題と第三世界の台頭によって、世界がどのように変化したのかを考える。 【学びに向かう力、人間性等】 米ソの没落と多極化から第三世界の台頭の流れを理解できる。	【指導事項】 ドルショック、第三世界、キューバ危機など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	9

3 学 期	<p>新しい世界秩序 【知識及び技能】 アジア地域がどのように発展したのかを理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 日本がアジアの一員としてどのように関わるべきかを考える。 【学びに向かう力、人間性等】 日本がこれまでやってきたこと、今後起こるだろうことを考える。</p>	<p>【指導事項】 中華人民共和国建国、インド独立など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など</p>	<p>【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。</p>	○	○	○	9	
	<p>新しい世界秩序 【知識及び技能】 アジア地域がどのように発展したのかを理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 日本がアジアの一員としてどのように関わるべきかを考える。 【学びに向かう力、人間性等】 日本がこれまでやってきたこと、今後起こるだろうことを考える。</p>	<p>【指導事項】 インドネシア、フィリピン、ベトナムの独立など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など</p>	<p>【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。</p>	○	○	○	9	
							合計	70

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 公民科 科目 政治経済

教科：公民科 科目：政治経済 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組～5組

使用教科書：（実教出版『最新 政治・経済』）

教科 公民科 の目標：

- 【知識及び技能】各単元での学習内容について基本的な知識が身につき、さまざまな立場や観点から理解している。
- 【思考力、判断力、表現力等】資料等を活用してさまざまな立場や観点から考え、自らの意見を根拠に基づいて適切に表現することができる。
- 【学びに向かう力、人間性等】各単元の学習内容に対して関心を持ち、授業で提示された課題に対して積極的に取り組み、意見を発信していこうとする。

科目 政治経済 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・各単元での学習内容について基本的な知識が身につき、さまざまな立場や観点から理解している。 ・提示した資料の特徴を読み取り、2つ以上の資料を比較しながら主張の根拠とすることができる。	・授業や単元の「主題」に対して、資料等を活用してさまざまな立場や観点から考え、自らの意見を根拠に基づいて適切に表現することができる。	・各単元の学習内容に対して関心を持ち、授業で提示された課題に対して積極的に取り組み、意見を発信していこうとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	労働問題と労働者の権利 【知識及び技能】 労働三権や労働三法、その他労働問題に関する内容を学習し、理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 現在起こっている様々な労働問題などを、ニュース記事などを利用して多角的に考え、自分の意見をまとめることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 労働問題を学び、卒業後の進路活動に生かし、その後の人生に有意義にする。	【指導事項】 労働三権、労働三法、男女雇用機会均等法など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	労働問題と労働者の権利 【知識及び技能】 労働三権や労働三法、その他労働問題に関する内容を学習し、理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 現在起こっている様々な労働問題などを、ニュース記事などを利用して多角的に考え、自分の意見をまとめることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 労働問題を学び、卒業後の進路活動に生かし、その後の人生に有意義にする。	【指導事項】 三大労働慣行、非正規雇用、ワークライフバランスなど 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	社会保障の役割と課題 【知識及び技能】 社会保障制度の歴史や、日本の社会保障制度に関する内容を学習し、理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 現在起こっている様々な社会保障関連の問題点などを、ニュース記事などを利用して多角的に考え、自分の意見をまとめることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 社会保障制度について学び、卒業後の人生、自身の老後を有意義にする。	【指導事項】 社会保険、公的扶助、社会福祉、公衆衛生など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	社会保障の役割と課題 【知識及び技能】 社会保障制度の歴史や、日本の社会保障制度に関する内容を学習し、理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 現在起こっている様々な社会保障関連の問題点などを、ニュース記事などを利用して多角的に考え、自分の意見をまとめることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 社会保障制度について学び、卒業後の人生、自身の老後を有意義にする。	【指導事項】 介護保険制度、年金保険制度、ノーマライゼーション、ユニバーサルデザインなど 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	9
定期考査			○	○		1	
2 学 期	消費者問題 【知識及び技能】 悪徳商法をはじめとした、様々な消費者問題について学習し、理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 様々な消費者問題を学び、その背景や原因について、資料を参考に考える。 【学びに向かう力、人間性等】 消費者保護制度について学習し、卒業後の人生に役立てる。	【指導事項】 消費者4つの権利、消費者基本法、消費者契約法、クーリングオフなど 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	公害防止と環境保全 【知識及び技能】 日本の公害に関する歴史、現在起こっている地球環境問題について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 公害や環境問題について学び、我々人間の生活が環境にどのように影響を与えてきたかを考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 現代社会を生きる我々が自然環境とどのように共存するべきかを考える。	【指導事項】 四大公害訴訟、公害対策基本法、地球サミット、循環型社会など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	9

3 学 期	<p>戦後の日本経済</p> <p>【知識及び技能】 戦後の日本経済の歴史を学び、今年度学習してきた様々な事例と関連付けることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 今年度学習した社会保障制度や公害問題、消費者問題などを戦後経済史と関連付けて復習し、問題が起こった歴史的な背景を改めて考えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 一年間の学習の総まとめをする。</p>	<p>【指導事項】 朝鮮特需、高度経済成長、石油危機など</p> <p>【教材】 教科書、ノート、一台端末など</p>	<p>【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。</p>	○	○	○	9
	<p>戦後の日本経済</p> <p>【知識及び技能】 戦後の日本経済の歴史を学び、今年度学習してきた様々な事例と関連付けることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 今年度学習した社会保障制度や公害問題、消費者問題などを戦後経済史と関連付けて復習し、問題が起こった歴史的な背景を改めて考えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 一年間の学習の総まとめをする。</p>	<p>【指導事項】 産業構造の転換、プラザ合意、失われた10年など</p> <p>【教材】 教科書、ノート、一台端末など</p>	<p>【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。</p>	○	○	○	9
							合計

高等学校 令和6年度（3学年用）教科 地歴公民科 科目 地理総合演習

教科：地歴公民科 科目：地理総合演習 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組～5組

使用教科書：（東京書籍『地理総合』）

教科 地歴公民科 の目標：

【知識及び技能】各単元での学習内容について基本的な知識が身につく、さまざまな立場や観点から理解している。

【思考力、判断力、表現力等】資料等を活用してさまざまな立場や観点から考え、自らの意見を根拠に基づいて適切に表現することができる

【学びに向かう力、人間性等】各単元の学習内容に対して関心を持ち、授業で提示された課題に対して積極的に取り組み、意見を発信していこうとする。

科目 地理総合演習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・各単元での学習内容について基本的な知識が身につく、さまざまな立場や観点から理解している。 ・提示した資料の特徴を読み取り、2つ以上の資料を比較しながら主張の根拠とすることができる。	・授業や単元の「主題」に対して、資料等を活用してさまざまな立場や観点から考え、自らの意見を根拠に基づいて適切に表現することができる。	・各単元の学習内容に対して関心を持ち、授業で提示された課題に対して積極的に取り組み、意見を発信していこうとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	地球環境問題 【知識及び技能】 様々な地球環境問題についてを学び、現在国際社会が実行しているの対策について理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 地球環境に関する諸問題をテーマごとに分け、その背景や対策をまとめる。 【学びに向かう力、人間性等】 現在起こっている環境問題に興味を持つことができる。	【指導事項】 森林減少、砂漠化、水資源など 【教材】 教科書、ノート、地図帳	【知識・技能】 ・地図や諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	地球環境問題 【知識及び技能】 様々な地球環境問題についてを学び、現在国際社会が実行しているの対策について理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 地球環境に関する諸問題をテーマごとに分け、その背景や対策をまとめる。 【学びに向かう力、人間性等】 現在起こっている環境問題に興味を持つことができる。	【指導事項】 生物多様性、地球温暖化など 【教材】 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・地図や諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	資源・エネルギー問題 【知識及び技能】 地球環境問題に関連付けさせて、資源エネルギー問題について学び、理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 資源エネルギー問題に関する諸問題をテーマごとに分け、その背景や対策をまとめる。 【学びに向かう力、人間性等】 地球の有限なエネルギーに関して起こる問題に興味を持つ。	【指導事項】 再生可能エネルギー、温室効果ガスなど 【教材】 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・地図や諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 ・考察したことを説明し、それらを基に議論したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・地理の諸事象に対する課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	8
	資源・エネルギー問題 【知識及び技能】 地球環境問題に関連付けさせて、資源エネルギー問題について学び、理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 資源エネルギー問題に関する諸問題をテーマごとに分け、その背景や対策をまとめる。 【学びに向かう力、人間性等】 地球の有限なエネルギーに関して起こる問題に興味を持つ。	【指導事項】 エネルギー革命、石油危機、エネルギー自給率など 【教材】 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・地図や諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 ・考察したことを説明し、それらを基に議論したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・地理の諸事象に対する課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	9
定期考査			○	○		1	
2 学 期	人口問題 【知識及び技能】 人口増加に関して学習し、それに関係する様々なグラフを読み取る。 【思考力、判断力、表現力等】 産業革命後から現在に至るまでの人口増加についてを学び、それが人類や地球にどのような影響を与えているかを考える。 【学びに向かう力、人間性等】 人口増加とその問題点を考えることができる。	【指導事項】 人口ピラミッド、少子高齢化、合計特殊出生率など 【教材】 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・地図や諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 ・考察したことを説明し、それらを基に議論したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・地理の諸事象に対する課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	8
	食料問題 【知識及び技能】 食料問題に関して学習し、それに関係する様々なグラフを読み取る。 【思考力、判断力、表現力等】 食料供給に関する様々な問題を学び、その背景・原因を資料を通じて考える。 【学びに向かう力、人間性等】 飽食と飢餓の関係性を学ぶ。	【指導事項】 飽食、飢餓、遺伝子組み換え、食料自給率など 【教材】 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・地図や諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 ・考察したことを説明し、それらを基に議論したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・地理の諸事象に対する課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	9

3 学 期	<p>民族紛争・難民問題</p> <p>【知識及び技能】 各国の争いから生じている民族問題や難民問題について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 民族問題や難民問題が起こる理由を、歴史を紐解いて、資料なども参考に考えて、まとめることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 現在起こっている紛争を学び、国際政治に興味を持つ。</p>	<p>【指導事項】 国民国家、多民族国家、多文化主義など。</p> <p>【教材】 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 ・地図や諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。</p> <p>・考察したことを説明し、それらを基に議論したりすることができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・地理の諸事象に対する課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	○	○	○	9
	<p>民族紛争・難民問題</p> <p>【知識及び技能】 各国の争いから生じている民族問題や難民問題について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 民族問題や難民問題が起こる理由を、歴史を紐解いて、資料なども参考に考えて、まとめることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 現在起こっている紛争を学び、国際政治に興味を持つ。</p>	<p>【指導事項】 ルワンダ紛争、ロヒンギャ問題、パレスチナ紛争など</p> <p>【教材】 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 ・地図や諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。</p> <p>・考察したことを説明し、それらを基に議論したりすることができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・地理の諸事象に対する課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	○	○	○	9
	合計						

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和6年度（3学年用）教科 地理歴史科 科目 日本史演習

教科：地理歴史科 科目：日本史演習 単位数：2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 5 組

使用教科書：（ 第一学習社『高等学校 新歴史総合』 ）

教科 地理歴史科 の目標：

【知識及び技能】各単元での学習内容について基本的な知識が身につく、さまざまな立場や観点から理解している。

【思考力、判断力、表現力等】資料等を活用してさまざまな立場や観点から考え、自らの意見を根拠に基づいて適切に表現することができる。

【学びに向かう力、人間性等】各単元の学習内容に対して関心を持ち、授業で提示された課題に対して積極的に取り組み、意見を発信していこうとする。

科目 日本史演習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・各単元での学習内容について基本的な知識が身につく、さまざまな立場や観点から理解している。 ・提示した資料の特徴を読み取り、2つ以上の資料を比較しながら主張の根拠とすることができる。	・授業や単元の「主題」に対して、資料等を活用してさまざまな立場や観点から考え、自らの意見を根拠に基づいて適切に表現することができる。	・各単元の学習内容に対して関心を持ち、授業で提示された課題に対して積極的に取り組み、意見を発信していこうとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	江戸時代の日本 【知識及び技能】 江戸時代の日本の制度や社会を学び、幕末・明治にかけてそれらがどのように変化してきたか理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 欧米列強の体制を学び、なぜ・どのように日本が巻き込まれていったのかを資料なども参考に考える。 【学びに向かう力、人間性等】 江戸時代の日本の様子を資料などを基に考える。	【指導事項】 幕藩体制、鎖国、三大改革など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	江戸時代の日本 【知識及び技能】 江戸時代の日本の制度や社会を学び、幕末・明治にかけてそれらがどのように変化してきたか理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 欧米列強の体制を学び、なぜ・どのように日本が巻き込まれていったのかを資料なども参考に考える。 【学びに向かう力、人間性等】 江戸時代の日本の様子を資料などを基に考える。	【指導事項】 黒船来航、幕末の歴史など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	結びつく世界と日本の開国 【知識及び技能】 明治維新によって日本がどのように近代化して、江戸時代とどう変化してきたか理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 日本の近代化を中国・朝鮮と比較し、日本がアジアにどのように進出していったのかを考える。 【学びに向かう力、人間性等】 明治時代になってどのように日本が変わったか考える。	【指導事項】 版籍奉還、廃藩置県、西南戦争、大日本帝国憲法など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	結びつく世界と日本の開国 【知識及び技能】 明治維新によって日本がどのように近代化して、江戸時代とどう変化してきたか理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 日本の近代化を中国・朝鮮と比較し、日本がアジアにどのように進出していったのかを考える。 【学びに向かう力、人間性等】 明治時代になってどのように日本が変わったか考える。	【指導事項】 内閣制度、殖産興業政策、不平等条約など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	9
定期考査			○	○		1	
2 学 期	帝国主義とアジアの変容 【知識及び技能】 日本がどのように近代化して、日清戦争と日露戦争を勝利できたのかを理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 日本の日清戦争・日露戦争の勝利によって、世界がどのように影響を受けたのかを考える。 【学びに向かう力、人間性等】 日清・日露戦争の内外における影響を学ぶ。	【指導事項】 日清戦争、日露戦争、国際連盟など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	経済危機と第二次世界大戦後 【知識及び技能】 日本の大陸進出の経緯と経過を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 日本の大陸進出をめぐる各国の思惑や行動を、当事国になりきって考え、意見をまとめることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 第二次世界大戦、太平洋戦争の日本の動きを考える。	【指導事項】 世界恐慌、満州事変、国連脱退、盧溝橋事件など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	9

3 学 期	<p>第二次世界大戦後の世界と日本</p> <p>【知識及び技能】 日本の敗戦と、その後の日本の占領統治について理解できる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 日本の敗戦による影響や、東西冷戦に巻き込まれていった日本についてを総合的にまとめることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 戦後日本の歩みを学び、現代とつなげて考える。</p>	<p>【指導事項】 講和条約、日本国憲法、三大原則など</p> <p>【教材】 教科書、ノート、一台端末など</p>	<p>【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。</p>	○	○	○	9
	<p>第二次世界大戦後の世界と日本</p> <p>【知識及び技能】 日本の敗戦と、その後の日本の占領統治について理解できる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 日本の敗戦による影響や、東西冷戦に巻き込まれていった日本についてを総合的にまとめることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 戦後日本の歩みを学び、現代とつなげて考える。</p>	<p>【指導事項】 朝鮮戦争、独立回復、55年体制など</p> <p>【教材】 教科書、ノート、一台端末など</p>	<p>【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。</p>	○	○	○	9
	合計						70

高等学校 令和6年度（3学年用）教科 公民科 科目 倫理

教科：公民科 科目：倫理 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組～5組

使用教科書：（第一学習社『高等学校 倫理』）

教科 公民科 の目標：

【知識及び技能】各単元での学習内容について基本的な知識が身につく、さまざまな立場や観点から理解している。

【思考力、判断力、表現力等】資料等を活用してさまざまな立場や観点から考え、自らの意見を根拠に基づいて適切に表現することができる。

【学びに向かう力、人間性等】各単元の学習内容に対して関心を持ち、授業で提示された課題に対して積極的に取り組み、意見を発信していこうとする。

科目 倫理 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・各単元での学習内容について基本的な知識が身につく、さまざまな立場や観点から理解している。 ・提示した資料の特徴を読み取り、2つ以上の資料を比較しながら主張の根拠とすることができる。	・授業や単元の「主題」に対して、資料等を活用してさまざまな立場や観点から考え、自らの意見を根拠に基づいて適切に表現することができる。	・各単元の学習内容に対して関心を持ち、授業で提示された課題に対して積極的に取り組み、意見を発信していこうとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	人間の心と自己形成 【知識及び技能】 人生における青年期の位置づけや特徴、現代社会における特質について主体的に探究する。 【思考力、判断力、表現力等】 青年期の位置づけや特徴を、自らの経験を踏まえて多角的に考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 青年期の発達課題を克服して、豊かな人生を送る。	【指導事項】 アイデンティティの確立、ライフサイクル、葛藤など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	人間の心と自己形成 【知識及び技能】 人生における青年期の位置づけや特徴、現代社会における特質について主体的に探究する。 【思考力、判断力、表現力等】 青年期の位置づけや特徴を、自らの経験を踏まえて多角的に考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 青年期の発達課題を克服して、豊かな人生を送る。	【指導事項】 フロイト、防衛機制、モラトリアムなど 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	哲学の確立 【知識及び技能】 自然哲学から始まるギリシア思想に関して、その内容を比較・対比させて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 自然哲学から始まるギリシア思想を理解し、後世への影響を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 哲学の源流にふれ、思考豊かな人格を形成する。	【指導事項】 タレス、ヘラクレイトス、ピタゴラス、デモクリトスなど 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	哲学の確立 【知識及び技能】 自然哲学から始まるギリシア思想に関して、その内容を比較・対比させて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 自然哲学から始まるギリシア思想を理解し、後世への影響を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 哲学の源流にふれ、思考豊かな人格を形成する。	【指導事項】 ソクラテス、プラトン、アリストテレスなど 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	9
定期考査			○	○		1	
2 学 期	人間の存在や価値と宗教 【知識及び技能】 キリスト教やイスラム教を正確に理解し、それらを比較することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 キリスト教やイスラム教が攻勢に与えた影響を考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 両宗教を理解し、一神教の文化に触れる。	【指導事項】 一神教、ユダヤ教、イエス、ムハンマドなど 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	人間の在り方と社会 【知識及び技能】 ルネサンスや宗教改革などの歴史を正しく理解し、西洋における近代化以前の歴史と比較する。 【思考力、判断力、表現力等】 ルネサンスや宗教改革などの歴史を学び、その後のヨーロッパ世界への影響を考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ルネサンス前後の思想の違いを比較する。	【指導事項】 ヒューマニズム、ルター、カルヴァン、バスキールなど 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	9

3 学 期	<p>科学革命の時代と自然観</p> <p>【知識及び技能】 経験論や合理論、社会契約説、啓蒙主義に関する歴史や背景を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 経験論や合理論、社会契約説、啓蒙主義の現代への影響について考察する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 化学的な考え方の背景やその社会へ</p>	<p>【指導事項】 デカルト、イギリス経験論、デカルト、大陸合理論など</p> <p>【教材】 教科書、ノート、一台端末など</p>	<p>【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。</p>	○	○	○	9
	<p>科学革命の時代と自然観</p> <p>【知識及び技能】 経験論や合理論、社会契約説、啓蒙主義に関する歴史や背景を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 経験論や合理論、社会契約説、啓蒙主義の現代への影響について考察する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 化学的な考え方の背景やその社会へ</p>	<p>【指導事項】 ロック、ルソー、カント、ヘーゲルなど</p> <p>【教材】 教科書、ノート、一台端末など</p>	<p>【知識・技能】 ・諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、思考力、判断力、表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。</p>	○	○	○	9
	合計						

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 地歴公民科 科目 歴史総合演習

教科：地歴公民科 科目：歴史総合演習 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組～ 5組

使用教科書：（『新歴史総合—過去との対話、つなぐ未来—』第一学習社）

教科 地歴公民科 の目標：

- 【知識及び技能】各単元での学習内容について基本的な知識が身につく、さまざまな立場や観点から理解している。
- 【思考力、判断力、表現力等】資料等を活用してさまざまな立場や観点から考え、自らの意見を根拠に基づいて適切に表現することができる。
- 【学びに向かう力、人間性等】各単元の学習内容に対して関心を持ち、授業で提示された課題に対して積極的に取り組み、意見を発信していくとする。

科目 歴史総合演習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とそれの中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けている。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度や日本国民としての自覚、我が国が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数
1 学 期	歴史の扉 【知識及び技能】 歴史の学習方法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 歴史が私たちの生活にどのようなかかわっているかなどを表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 歴史と私たちがどのようにかかわっているかを追求する。	【指導事項】 歴史の学習方法 歴史資料の読み取り方など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・諸事象が、日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解する。 【思考・判断・表現】 ・アジア各地域間や欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	○	○	○	4
	第3節 第二次世界大戦後の世界と日本 【知識及び技能】 国際協調の動揺や第二次大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界恐慌への対応、国際協調の動揺、第二次大戦の性格、占領政策の特徴などを考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 第二次大戦などが私たちとどのようにかかわっているかを追求する。	【指導事項】 世界恐慌 ファシズム 第二次世界大戦など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・国際協調の動揺、第二次大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解する。 【思考・判断・表現】 ・各国の世界恐慌への対応の特徴、国際協調の動揺の要因や第二次大戦の性格と大戦下の社会状況や人々の生活などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	第1節 第二次世界大戦と冷戦、脱植民地化・第三世界の台頭 【知識及び技能】 国際政治の変容や経済拡大・経済成長下の日本社会を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 冷戦下の世界経済や地域連携の特徴、経済成長による生活や社会の変容などを考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 世界秩序の変化などが私たちとどのようにかかわっているかを追求する。	【指導事項】 新しい国際秩序 冷戦 日本の独立など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・国際政治の変容や世界経済の拡大と経済成長下の日本の社会を理解する。 【思考・判断・表現】 冷戦下の世界経済や地域連携の特徴、経済成長による生活や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
2 学 期	第2節 世界秩序の変容と日本 【知識及び技能】 冷戦終結後の国際政治や市場経済の変容と課題を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 冷戦後の国際政治の特徴と日本の役割・グローバル化などを考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 高度経済成長期などが私たちとどのようにかかわっているかを追求する。	【指導事項】 第三世界の台頭 高度経済成長期 冷戦終結 グローバル化など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・市場経済の変容や冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解する。 【思考・判断・表現】 ・冷戦後の国際政治の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	○	○	○	20
	現代的な諸課題の形成と展望 【知識及び技能】 国際政治の変容や経済拡大・経済成長下の日本社会を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 冷戦下の世界経済や地域連携の特徴、経済成長による生活や社会の変容などを考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 世界秩序の変化などが私たちとどのようにかかわっているかを追求する。	【指導事項】 現代の諸課題など 【教材】 教科書、ノート、一台端末など	【知識・技能】 ・持続可能な社会の実現を視野に入れ、自ら主題を設定し、歴史的経緯を踏まえて、現代的な諸課題を理解する。 【思考・判断・表現】 ・事象の背景や原因、結果や影響などに着目して、日本とその他の国や地域の動向を比較し相互に関連付けたり、現代的な諸課題を展望したりするなどして、主題について多面的・多角的に考察、構想し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	○	○	○	18
3 学 期						合計	
							66